

# 森のがっこうAクラス 通信

## たき火を囲み、あったかアウトドアクッキングに挑戦！

森のがっこうアドベンチャークラス、第5回目の活動は1泊2日の冬キャンプでした。今回はたき火をしながらアウトドアクッキングを満喫する内容です。みんな最後まで楽しむことができたのでしょうか。それでは活動報告スタートです。

最初のプログラムは竹を使ったMY食器作りとカマド作りです。1泊2日の間自分が使う食器は自分で作ろう！ということで、夏キャンプ同様に竹でお椀とお皿、コップとお箸を作りました。一度経験しているので竹を倒すのもノコギリやナタを使うのもお手の物です。あっという間にMY食器が完成しました。

お昼ご飯を食べたら、カマド作りに挑戦です。囲炉裏のように鍋をぶら下げられるようにとみんなで相談しながら2日間使用するカマドを作りました。今回は薪も山から拾ってくることにしたので、枯れ木や、着火剤にもなる杉の枯れ葉など、沢山の燃える材料を集めました。

夕食は手作りカマドでシチューを作り、コンロで炭をおこしパンを焼いて野菜やウインナーと一緒にチーズフォンデュを楽しみました。日が暮れて辺りは真っ暗になり、カマドの火とコンロの火が体を温め、そして周りを優しく照らしています。キャンプの夜らしい夕食の時間を楽しむことができました。

夕食後はアクトランドを飛び出して市民の森へナイトハイクです。雲が晴れて満点の星空と八尾市内の夜景を堪能し、アクトランドに無事に戻ってきた後おやつを食べて就寝です。あっという間に1日目が終わりました。

2日目、起床の後身支度をしたら早速朝食作りです。カマドで火をおこしてお味噌汁とベーコンエッグとシャクを焼きます。思った以上に朝ごはんに手間取り、予定していた火起こし選手権は次回に延期となりました。少しの休憩した後はお昼ご飯作りです。大きな豚ブロック肉を入れた具沢山ポトフを作り、パンを焼いて一緒に食べました。食事後は2日間使用したカマドを撤収。キレイに掃除をしたら今回のプログラムは全ておしまい。自分達で使うものは自分達で作り、食べる物も自分達で作る。子ども達がさらに逞しくなった1泊2日でした。(記・宮嶋)

